

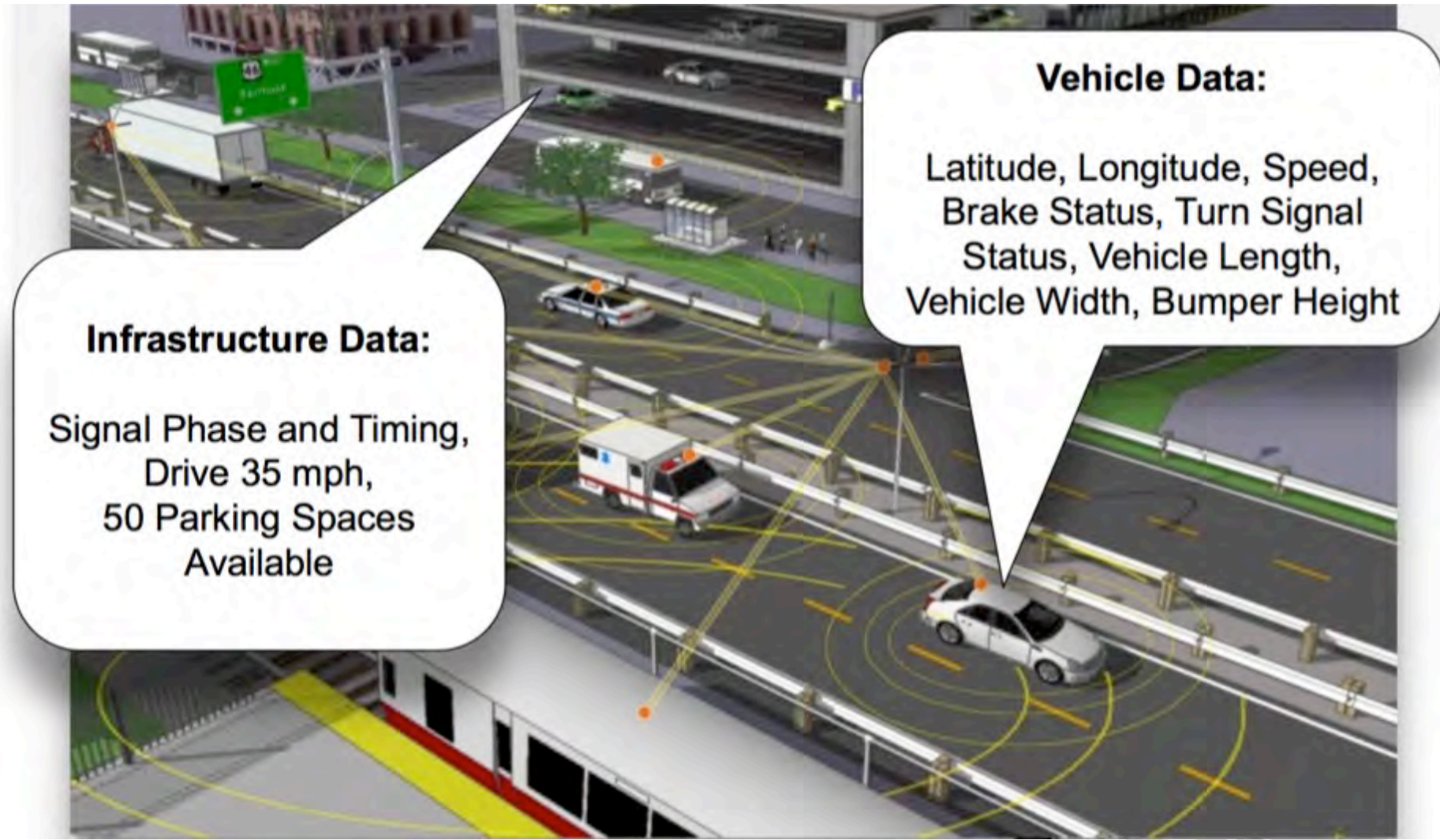
# ミシガン大学の自動走行実験施設

- UMTRI (University of Michigan Transportation Research Institute) は、連邦運輸省やミシガン州交通局と一体となって、2012年から約3,000台の車両が参加する協調型運転支援システムの実証実験を実施。
- 協調型システムが交通事故の80%に対して有効であることを検証し、連邦運輸省が車載装置の全車取り付けの制度化に動く裏付けデータを提供。
- ミシガン州政府の次世代の自動車産業拠点構築の意向を受けて、Mobility Transformation Centerを設置し、中核実験施設として「M City」を建設中。
- M Cityは、32 エーカー (約130,000 m<sup>2</sup>) の敷地に、直線路、市外路、トンネル、踏切など多様な走行環境を再現するとともに、建築物や街灯・道路標識、などの交通施設をフレキシブルに配置可能。
- 交通管制システム、路車間通信システム、高精度デジタル地図や交通シミュレーションなどのITS研究基盤も整備。
- ミシガン大学が擁する、社会科学、人文科学などの研究者が連携して、多面的な研究を機器・システムの開発と同時に行う体制。

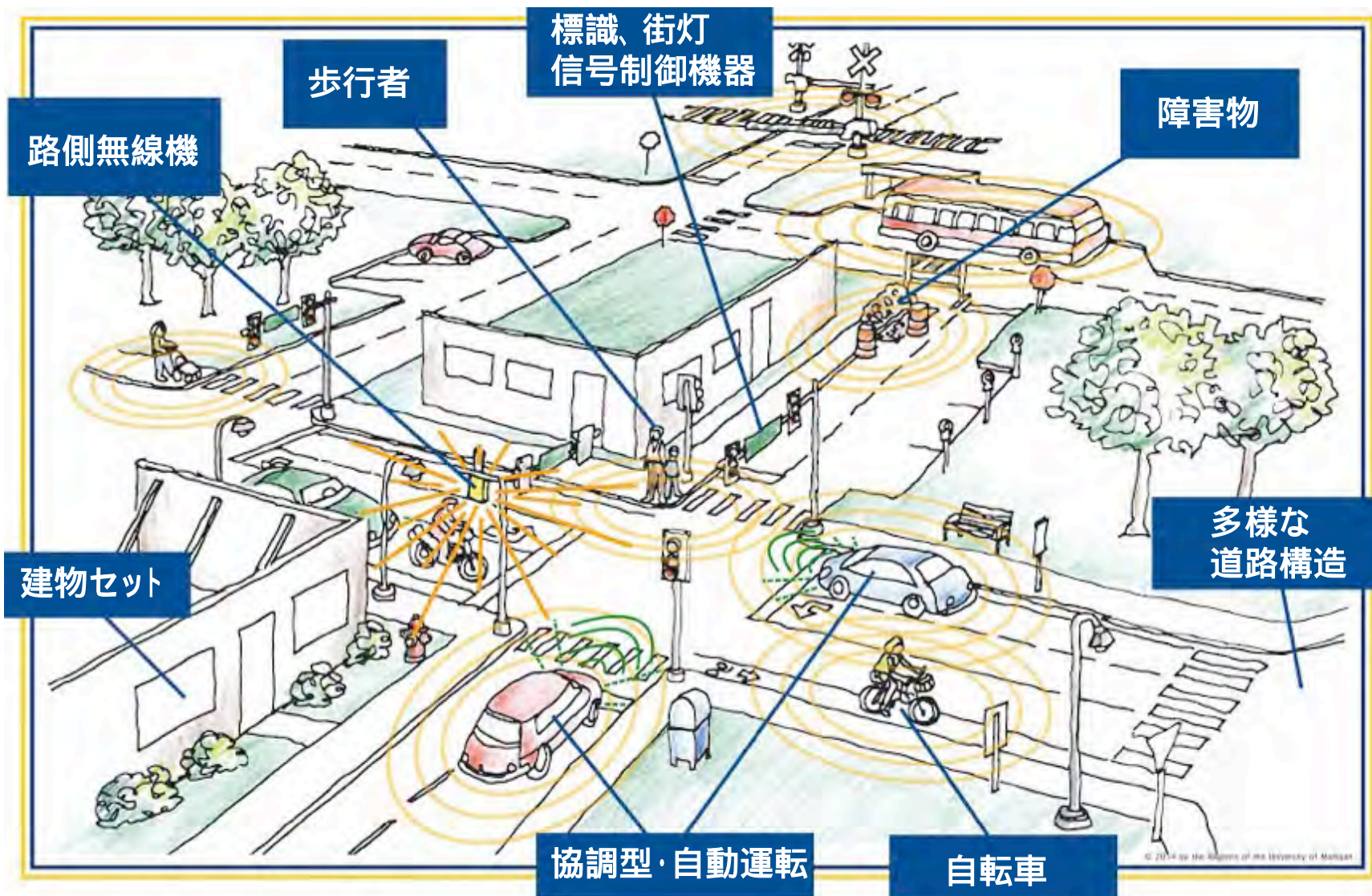
# 協調型システム実証実験：Safety Pilot



# 協調型システム実証実験：Safety Pilot



# 自動運転技術研究施設：M City



# 機器設置前の研究施設：M City



# 日米欧の関心事比較

	日本(SIP)	米国	欧州
システム 開発、 検証	ダイナミックマップ	Digital Infrastructure	Digital Infrastructure
	ITSによる先読み情報	Connected Vehicle Deployment	Connectivity
	センシング能力の向上		
	ドライバーモデル	Human Factors	Human Factors
	システムセキュリティ	Electronic Control Systems and Cybersecurity	Cybersecurity
		System Performance	Decision and Control
		Testing and Evaluation	Testing
		Truck Platooning	Truck Platooning
基盤 技術 開発	交通事故データベースと死者低減効果見積	Benefit estimation	Benefits
	マイクロ・マクロデータ解析とシミュレーション技術		
	CO2排出量可視化	AERIS	Compas4D
国際 連携	国際的に開かれた研究開発環境の整備	Standard and Harmonization	
	社会受容性の醸成	Mobility Transformation Center	Regulatory issues
次世代 都市 交通	次世代都市交通	Automated Paratransit First mile and Last mile	
	地域交通マネジメント	Accessible Transportation Technologies Research Initiative(ATTRI)	AutoNet2030 Intelligent intersection control
	次世代交通システム		CITYMOBIL
		EERE (Energy Efficient Reusable Energy)	Active Green Driving
その他		Policy	
		Open data	

# SIP-adus Workshop 開催概要

## 主催

内閣府 総合科学技術・イノベーション会議  
戦略的イノベーション創造プログラム  
自動走行システム推進委員会

## 日時

平成26年11月17日(月)～18日(火)

## 会場

国連大学 ウ・タント国際会議場

## 詳細資料

<http://www.sip-adus.jp/workshop/program/index.html>



## Innovation of **A**utomated **D**riving for **U**niversal **S**ervices

### “SIP- adus”

- **Mobility Bringing Everyone a Smile** -

人々に笑顔をもたらす交通社会を目指して



# 開会挨拶



山口大臣



Mr. Winfree  
USDOT



Mr. Sulyok  
European Union



Mr. Hurwitz  
DfT, UK



遠藤政府CIO



原山議員

# 走行環境のモデル化 (Dynamic Map)



**柴田氏**  
日本デジタル道路地図協会



**Dr. Flament**  
ERTICO, ITS-Europe



**Mr. Andersen**  
FHWA, USDOT



**Mr. Shields**  
Ygomi LLC



**Ms. Herbst**  
HERE



**高田教授**  
名古屋大学